

# F-Secure Mobile Security™ for S60

## 1. インストールと認証

**旧バージョン** F-Secure Mobile Anti-Virus の旧バージョンからアップグレードする場合、旧バージョンをアンインストールする必要はありません。アップグレード後、F-Secure Mobile Security の設定を確認してください。

**インストール** 本製品は次のいずれかの方法でインストールできます。

- インストールファイルをPCにダウンロードしてデバイス（携帯電話）に転送する
- インストールファイルをPCにダウンロードしてNokia PC Suiteを利用してインストールする
- インストールファイルをデバイスに直接ダウンロードしてインストールを自動的に開始する

インストール後、必要に応じてデバイスを再起動し、本製品を認証します。認証を行わない場合、本製品はデバイスを保護できません。

**認証** 本製品を認証するには

1. アプリケーションを起動します。
2. 初期画面で **[続行]** を押します。
3. 認証タイプを選択します。

本製品を盗難防止機能のみで認証する場合、**[アンチセフトのみ]** を選択して **[次へ]** を押します。


ライセンス版を認証する場合、**[ライセンスキーコード]** を選択し、**[続行]** を選択します。次の画面でライセンスキーコードを入力して、**[OK]** を押します。

4. **[はい]** を押して、更新をダウンロードするためのアクセスポイントを選択します。

更新サービスに接続して、指定のライセンスキーコードが認証されます。はじめて更新するときには、最新のウイルス定義ファイルがダウンロードされます。

5. ダウンロードが完了したら、認証が完了したことを示すメッセージが表示されます。**[続行]** を押して認証手続きを終了します。

認証後、ウイルススキャンを実行してデバイスにウイルスが感染していないことを確認してください。詳細は、次ページの『**ウイルスのスキャン**』を参照してください。

 本製品がデバイスをスキャンするよう警告を表示したときには、スキャンを実行することを推奨します。

## 2. ウイルスのスキャン

F-Secure Mobile Security は透過的に動作し、ファイルを自動的にスキャンします。

- リアルタイムスキャンがウイルスを検出したときにはメッセージが表示されます。[はい]を押すと、感染したファイルの詳細を表示できます。[いいえ]を押すと、前の画面に戻り、後で確認することができます。
- 「感染」ビューには、デバイスで検出された感染ファイルの一覧と各ファイルの状態（「検疫」あるいは「解除」）が表示されます。

感染したファイルの詳細を表示するには

- 詳細を表示するファイルにスクロールします。
- [表示]を選択します。
- 「詳細」ビューには、ファイルのパスと名前、および感染しているウイルスが表示されます。

### 感染ファイルの 処理

感染ファイルを処理するには

- 「感染」ビューで、処理する感染ファイルを選択します。
- 決定キーを押します。
- 処理を選択します。

**削除** - 感染したファイルを削除します。通常はこのオプションを推奨します。感染したファイルがデバイスから完全に削除されます。

**検疫** - 感染したファイルを検疫します。本製品が起動している場合、検疫したファイルはデバイスに脅威をさらすことはできません。

**解除** - 検疫したファイルを解除します。ファイルを検疫から解除すると、ファイルに対する保護はなくなります。このオプションは危険性がありますので、使用するときには注意してください。

## 3. ファイアウォール

F-Secure Mobile Security のファイアウォールは透過的に動作します。この機能はインターネットとネットワークから送受信されるデータを監視して、不正な侵入を防ぎます。あらかじめ用意されているセキュリティレベルを使用することで環境に応じてセキュリティ対策を変更することが可能です。

### セキュリティ レベル

セキュリティレベルを選択するには

- [設定]を選択して、決定キーを押します。
- オプションから[ファイアウォール]を選択します。
- セキュリティレベルを選択します。

**すべて拒否** - ネットワークトラフィックをすべて拒否します。

**高** - 一般的なアプリケーションを許可して、着信トラフィックをすべてブロックします。

**標準** - 発信接続をすべて許可して、着信トラフィックをすべて拒否します。

**すべて許可** - ネットワークトラフィックをすべて許可します。

**カスタム** - カスタムのルールに応じて、ネットワークトラフィックを許可します。[カスタム]セキュリティを選択した状態で[オプション]>[カスタムルールを編集する]を選択すると、カスタムのルールを編集できます。

## 4. 個人情報の保護

本製品のアンチセフト機能は、デバイス紛失・盗難時の悪用を防ぐ盗難防止機能を備えています。

- i** **重要な情報は簡単に取り外しができるメモ리카ードではなく、デバイスの内臓メモリに保存してください。内臓メモリに保存することでデータのロックと削除が可能になります。**

### デバイスロック

デバイスの SIM カードが変更された場合、アンチセフトの盗難防止機能によってデバイスをロックすることが可能です。ロックを解除するにはロックコードの入力が必要となります。

デバイスロックを設定するには

1. [ **設定** ] にスクロールして決定キーを押します。
2. [ **アンチセフト** ] を選択します。
3. [ **ロックコード** ] を入力します。ロックコードは 5 文字以上である必要があります。設定したら、大切に保管してください。

- i** **ロックコードによってアンチセフトの設定が保護されます。アンチセフトの設定を変更するにはロックコードを入力する必要があります。**

4. SIM カードが変更されたときにデバイスをロックするには、[ **SIM 変更時にロック** ] オプションで [ **はい** ] を選択します。

### リモートロック

デバイスへロックコードを記載した SMS を送ることでデバイスのロック、データ削除、および場所検知をリモートから実行することができます。

リモートロックを設定するには

1. [ **設定** ] にスクロールして決定キーを押します。
2. [ **アンチセフト** ] を選択します。
3. 次の方法でデバイスをリモートからロックできます。
  - a. 作成していない場合、[ **ロックコード** ] を入力します。
  - b. [ **リモート削除** ] のオプション有効にします。  
デバイスのロックを解除するにはロックコードの入力が必要となります。
4. 次の方法でデバイスのデータをリモートから削除できます。
  - a. [ **削除コード** ] を入力します。ロックコードは 8 文字以上である必要があります。設定したら、大切に保管してください。
  - b. [ **リモート削除** ] のオプション有効にします。  
リモート削除を実行するとデバイスのデータがすべて削除されます。

リモートからデバイスのロック・削除を実行するには

次の SMS メッセージをデバイスに送ります。

デバイスをロックする場合

#LOCK#<ロックコード>(例: #LOCK#abcd1234)

デバイスのデータを削除する場合

#WIPE#<削除コード>(例: #WIPE#abcd1234)

デバイスの場所を見つける場合


#LOCATE#<ロックコード>(例: #LOCATE#abcd1234)

- i** **アンチセフトはデバイスの場所に関するデータを保存しません。デバイスの場所は SMS メッセージで送られます。**

## 5. ブラウザ保護

ブラウザ保護は個人情報（クレジットカード情報、ユーザアカウント情報、パスワードなど）を盗む Web サイトからユーザを保護します。

ブラウザ保護はデバイスのデフォルト Web ブラウザでアクセスした Web サイトをチェックします。サードパーティのブラウザには対応していません。

 **ブラウザ保護**を利用する前に Web ブラウザのキャッシュをクリアしてください。

ブラウザ保護を有効にするには

1. [ **設定** ] にスクロールして決定キーを押します。
2. [ **ブラウザ保護** ] を選択します。
3. [ **ブラウザ保護** ] を有効にします。
4. [ **使用するネットワーク** ] でブラウザ保護を常に使用するかまたは指定のネットワークやプロバイダを利用している場合にのみ使用するか選択します。

**マイプロバイダ** - 指定のプロバイダネットワークに接続している場合にのみブラウザ保護が有効になります。

**全プロバイダ** - 常にブラウザ保護が有効になります。旅行や海外にてプロバイダが変わった場合にもブラウザ保護を利用できます。

### プライバシーモード


ブラウザ保護は危険なコンテンツを含む Web サイトのデータをエフセキュアへ分析のために送ることができます。送信されるデータに含む情報を選択することができます。

プライバシーモードを変更するには

1. [ **設定** ] にスクロールして決定キーを押します。
2. [ **他の設定** ] を選択します。
3. プライバシーモードで次の設定を行います。

**統計情報のみ** - ブラウザ保護の統計情報と接続情報のみ送ります。

**すべて許可** - 分析されていない Web サイトまたは危険な Web サイトに関するデータを送ります。

 **最上のサービス**を受けるために [ **すべて許可** ] を選択することを推奨します。

### プライバシーについて

エフセキュアは、個人情報やユーザのプライバシーを尊重しています。

エフセキュアに提供されるデータはお住まいの管轄により個人的なものとみなされることがあっても、データそのものが個人を特定することはできません。いかなるときでもユーザのプライバシーが保護されます。データ転送中に個人情報は取り除かれ、データは匿名で、ユーザが特定されない仕組みとなっております。ユーザアカウント、IP アドレス、ライセンス情報などがデータに含まれることは一切ありません。また、データの転送には強力な暗号が利用されません。

送りいただいたデータはエフセキュアのセキュリティサービスと製品の改善に使用されます。

## 6. 更新

### 自動更新

F-Secure Mobile Security は自動更新機能を搭載し、ウイルス定義ファイルを定期的に更新します。最新のウイルス定義ファイルは、最新のウイルスをデバイスから保護するために必要であります。本製品を認証した直後に自動更新は有効になります。

更新をダウンロードするにはインターネットに接続していることが必要です。本製品は定期的にウイルス定義ファイルの更新をチェックし、必要な際に更新をダウンロードします。

### 手動更新

更新を手動で行うには

1. [ **ウイルス保護** ] にスクロールして決定キーを押します。
2. [ **更新する** ] を選択します。
3. 接続するアクセスポイントを選択します。最新のウイルス定義ファイルがダウンロードされ、本製品に読み込まれます。
4. 更新が完了した後に [ **はい** ] を押すと、ウイルス スキャンを実行できます。詳細は前ページの『 **ウイルスのスキャン** 』をご参照ください。

### アップグレード

F-Secure Mobile Security のアップグレードが利用できる場合、新しいバージョンをダウンロードするためのメッセージが表示されます。アップグレード後、本製品は自動的に再起動します。

## テクニカルサポート

ユーザインターフェースの「メイン」ビューには現在の保護レベルと本製品のステータスが表示されます。

デバイスが保護されていないと表示される場合、次の方法で問題を確認してください。

1. [ **セキュリティ情報** ] にスクロールして決定キーを押します。
2. 黄色と赤色の各アイテムにスクロールして決定キーを押します。

本製品の詳細については、<http://mobile.f-secure.com/> にあるユーザガイド『 **F-Secure Mobile Security for S60 User痴 Guide** 』（英語）を参照してください。

本ガイドや Web ページで取り上げていない情報がありましたら、F-Secure の代理店または F-Secure Corporation（本社）へお問い合わせください。

### 免責条項

「F-Secure」および三角形のシンボルは、F-Secure Corporation の登録商標です。F-Secure の製品名およびシンボル / ロゴは、F-Secure Corporation の商標または登録商標です。本書に記載されている製品名はすべて、各社の商標または登録商標です。F-Secure Corporation は、他社の商標および名前について所有権を持つものではありません。F-Secure Corporation では、本書の情報を期して万全の努力を払っておりますが、情報に間違いや脱落があっても責任を負うことはありません。本書に記載されている仕様は、予告なしに変更されることがあります。

本書の例で使われている会社、名前、およびデータは、特に断りがない限り、事実とは関係ありません。本書のどの部分も、いかなる形態または手段（電子的または機械的）によっても、目的を問わず、F-Secure Corporation の書面による許可なしに複製または伝達することはできません。

本製品は以下の F-Secure の特許で保護されていることがあります。

GB2353372, GB2366691, GB2366692, GB2366693, GB2367933, GB2368233, GB2374260

Copyright © 2009 F-Secure Corporation. All rights reserved

